

介護医療院 視察報告書

報告日) 2023 年 11 月 30 日 (木曜日)

報告者) 金子未幸 PT

視察日時) 2023 年 11 月 29 日 (水曜日) 14:25-15:20

視察施設) 総泉病院 介護医療院 (現在稼働しているのは、52 床の 1 フロアのみ)

報告内容

	視察項目	結果	考察・良かった点
1	居室の工夫している点 雰囲気	・パーテーションは後付けで固定 (木目調) ・中央配管は 2 人で一つ使用 ・ESP よりも居室が広い印象 ・居室前に名前あり ・居室前の名前が書いてある場所に、その日の担当 NS のネームが書かれている ・自動体交マットレス (アマンダ) を完備 ※病院と併用 →他のマットレス: テルサ、エバーブロード、ストレッチ グライド、マキシフロート、コンフォケアマット、エバー ブロード ・車椅子用体動体動コールあゆみちゃんを設置してい る箇所あり ・体位交換表はラミネートされ、繰り返し使える	・マットレスの種類が多く、適切に選定するに は難しいと感じた ・体位交換表は繰り返し使えたほうが、コピー する手間が省ける
2	食堂の工夫している点 雰囲気	・療養病棟の食堂に近い雰囲気 ・固定式テーブルが多く、パーテーションをテーブル上 に おいている ・離床されている利用者様が多い印象。リクライニング の利用者様も離床されていた ・車椅子にテーブルを取り付けたままの利用者様がいた	・余計な物がなく、整えられてる
3	浴室環境 ※リフト等の福祉用具等	※浴室使用中のため聴取のみ ・機械浴、個浴使用 ・リフトなし	・なし
4	リハビリ室の工夫している点 雰囲気	・リハビリ室は見学していない ※リハビリスタッフへの聴取: ほぼ病棟でリハビリ実施。 感染対策実施。	・なし
5	リハビリ物品 ※筋トレマシン、物療等	・リハビリ室は見学していない	・なし
6	リハビリスタッフの一日の動き	・大まかな流れ: 全体朝礼→各フロア申し送り→リハ ビリ→終礼 ・食事の時間に食事介助及び食事評価実施	・エスパーロと大差なし
7	利用者様の雰囲気	・伺った時間 (14:00 頃) で離床している利用者が	・介護度が重い利用者様がいるが、積極的に

	視察項目	結果	考察・良かった点
	一日の過ごし方 ※離床しているか	多い ・車椅子自走や塗り絵を行っている利用者様があり、比較的活気がある ・長時間の離床はしておらず、定期的に臥床している ・リクライニング車いすの方も多く離床されていた	離床を進めている印象
8	レクリエーション※どこで、どのようなことを、介護度に応じて？	・季節のイベント、歌声クラブ、ゲームレク、園芸クラブ、カフェ、アクティビティ等実施 ・リハビリの取り組みとしては行っていない。イベントの時に普段離床できていない利用者様の離床を図っている ・「思い出ミュージアム」という昭和レトロな部屋がある	・昭和の時代を感じさせる場所があると、コミュニケーションのバリエーションが増えると感じた
9	面会スペース	・高校生以上は対面面会可能 ・中学生以下は病院受付前で面会可能 →面会が自由に行えるようにしている	・なし
10	その他	・週に 1 回ミニカンファレンスあり（多職種） →15 分程度で話題は気になる利用者様について ・アイフォンのアプリ「アミボイス」利用 →マイクに向かって話すだけで簡単に文章作成ができる、音声入力キーボードアプリ ・車椅子クッションはウレタンのものを使用 ・認知症ケアチーム、摂食嚥下支援チーム、NST、緩和ケアチーム、排尿ケアチームがある ・ST が少ないため、PT が摂食嚥下の勉強をしてかわっている	・ミニカンファレンスは、その時に問題となっている出来事をリアルタイムで相談できる場となり良いと感じた ・アミボイスはキーボードが苦手なスタッフの業務負担の軽減や IC の時の入力の手間が省けると感じた

事前質問に対する回答

	質問内容	回答
1	リハスタッフの人員数、常勤非常勤を含めた常勤換算での人数	回答用紙参照
2	リハの算定項目	回答用紙参照
3	リハ訓練の実施時間	回答用紙参照
4	リハ訓練の内容	ADL に力をいれている トイレや移乗、食事、歩行練習等
5	言語聴覚療法は実施しているか。それぞれどのような内容をどの職種が行っているか。	ST が実施している
6	集団コミュニケーション療法は実施しているか。それぞれどのような内容をどの職種が行っているか。	実施していない
7	摂食機能療法は実施しているか。それぞれどのような内容をどの職種が行っているか。	ST と NS で実施

	質問内容	回答
8	移乗介助にリフトを使用しているか。または、他の福祉機器を導入しているか	回答用紙参照 トランスファーボード（背臥位で利用できるもの）使用 パワースーツは実際には使っていない
9	入所者が使用する車椅子のうち、ティルト型車椅子、またはリクライニング型車椅子などの特殊型車椅子は何台用意しているか	回答用紙参照 個人レンタルの場合：ご家族に必要性を伝えた上で自費レンタルをしてもらっている

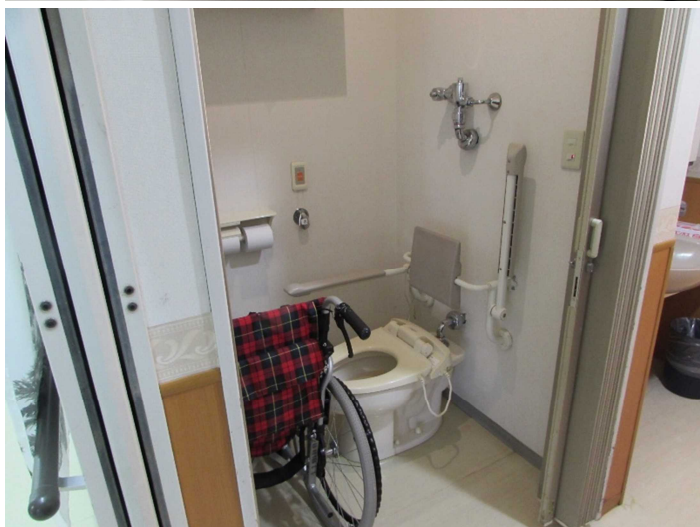
全体を通じた感想

理想像・よかった点・ESP で実施できること

- ・現在稼働している医療院 52 床に対して リハビリ職が 4.1 名。
- ・移乗はシートではなくボードを使用し、背臥位のままスライドさせていた。
- ・車椅子は個人レンタルのほうが、メンテナンスが楽に行え、管理負担の軽減になると感じた。

以上

<居室>



<思い出ミュージアム>



<散歩コース>



